

議会の窓

# 福智町 議会だより

2021.6

VOL. **53**

表紙 市場小学校

(場所: 福智町市場)

主な  
内容

議決結果	2-3
常任委員会報告	4~6
一般質問(8議員)	7~15
表紙紹介・編集後記	16

# 議決結果

令和3年

## 第1回福智町議会定例会

〔会期3月5日～17日〕

### 〔定例会審議内容〕

令和3年第1回福智町議会定例会が開催され、町長施政方針・教育長の教育施策方針に続いて、令和3年度一般会計当初予算・特別会計当初予算、令和2年度一般会計補正予算の専決処分、条例の制定・改正、訴えの提起、人権擁護委員の推薦に関する諮問など、議案36件・諮問1件を審議しました。その結果、議案・諮問はすべて可決承認されました。また、一般質問は8名の議員が、町の施策や考え方について問いたしましたが、朝部壽議員の一般質問のなかで、議長に暴言を吐いたとの理由で懲罰動議が出され、懲罰委員会が開催され、その後の本会議で、1日間の出席停止が

決まりました。

### 《令和3年度当初予算》

新型コロナウイルス終息に向けた対策費や今後1年間の歳入・歳出163億1091万6千円で、令和2年度一般会計当初予算より、11億1千万円の増額となっています。この一般会計当初予算と特別会計当初予算も可決されました。なお、一般会計予算、特別会計予算、基金・町債の状況は別表のとおりとなります。

#### 〔審議結果〕

出席議員18名  
可決《賛成16 反対1》  
議長は除く

### 《令和2年度一般会計補正予算の専決処分》

ワクチン接種経費など1億1411万9千円の追加補正予算(第12号)の追加補正予算(第12号)を可決!

### 追加補正予算(第11号)の専決処分を承認!

歳入は、○新型コロナウイルス対策の国庫補助金5335万5千円○基金からの繰入金6076万4千円。歳出は、○ワクチン接種に必要な会場設営などの経費1億1411万9千円の追加補正予算(第11号)を承認しました。今回の追加補正により、令和2年度一般会計歳入歳出総額は、それぞれ220億454万3千円となりました。

#### 〔審議結果〕

出席議員18名  
可決《賛成16 反対1》  
議長は除く

### 《令和2年度一般会計補正予算》

地方交付税の交付など6億4363万1千円の追加補正予算(第12号)を可決! 歳入は、○地方交付税6億1353万円、地方消費税交付金6500万円、不用額など。歳出は、○診療所会計操出金5億4972万、基金費繰入金5億9581万9

千円などの追加補正予算(第12号)6億4363万1千円を可決しました。今回の追加補正により、令和2年度一般会計歳入歳出総額は、それぞれ226億4817万4千円となりました。

#### 〔審議結果〕

出席議員15名  
可決《賛成14 反対0》  
議長は除く

### 《条例の改正》

敬老祝い金は、これまで現金2千円を支給していましたが、今年からは、現金2千円または2千円を超える相当額の物品、有価証券等を支給出来るとした内容の条例改正が可決されました。

### 《訴えの提起》

町営住宅家賃滞納者に対する訴えを可決! 町営住宅の家賃を長期滞納し、再三の納付指導にもかかわらず家賃を納付しなかつた入居者に対して、町営住宅の明け渡しを求める訴えを起こす議案を可決し

## 議決結果

令和3年

## 第2回福智町議会臨時会

### 〔臨時会審議内容〕

〔会期4月6日の1日〕

令和3年第2回福智町議会臨時会が開催され、専決処分された令和2年度一般会計補正予算(第13号)、令和3年度一般会計補正予算(第1号)、田川地区広域環境衛生施設組合議会議員の選挙の議案2件・選挙1件を審議しました。その結果、議案はすべて承認されました。

### 《令和2年度一般会計補正予算の専決処分》

新型コロナウイルスワクチン接種について、他自治体との情報の連携を図るためのシステム改修費100万円の追加補正予算(第13号)を承認しました。今回の追加補正により、令和2年度一般会計歳入歳出総額

ました。なお、今回の対象件数は7件です。

#### 〔審議結果〕

出席議員15名  
可決《賛成14 反対0》  
議長は除く

### 《人権擁護委員の推薦》

人権擁護委員に武末泰延氏を推薦!

基本的な人権の保障をより充分なものにするため、人権啓発・人権相談などを行う人権擁護委員に、令和3年6月30日をもって任期満了となる武末泰延委員(福智町弁城)を再度人権擁護委員の候補者として推薦しました。

なお、任期は令和3年7月1日から令和6年6月30日までの3年間です。

#### 〔審議結果〕

出席議員15名  
可決《賛成14 反対0》  
議長は除く



▲武末泰延氏

### 《令和3年度一般会計補正予算の専決処分》

福岡県知事選挙費用711万9千円の追加補正予算(第1号)を可決しました。今回の追加補正により、令和3年度一般会計歳入歳出総額は、それぞれ163億1803万5千円となりました。

#### 〔審議結果〕

出席議員17名  
可決《賛成16 反対0》  
議長は除く

### 《田川地区広域環境衛生施設組合議会議員の選挙》

田川市郡の自治体で構成する、田川地区広域環境衛生施設組合の議員の選任について、全体で26名、福智町から3名の要請があり、矢野博文議長・木戸勝正議員・石谷光信議員が選任されました。

## 令和3年第1回定例会出欠表

日 程	属	田 寄	石 谷	橋 本	小 松	尾 崎	木 戸	沼 口	朝 部	高 津	堀 江	楠 木	日 比 生	木 村	原 田	皆 川	浦 田	矢 野
3月5日 本会議第1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月15日 本会議第2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月17日 本会議第3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は出席 ●は欠席

## 【会計別予算比較表】

会 計 名	令和3年度	令和2年度	増 減 額	前年比(%)
一 般 会 計	163億1,092万円	152億92万円	11億1,000万円	7.3
同和地区住宅新築資金等貸付事業	2,282万円	2,808万円	▲526万円	▲18.7
国民健康保険	26億3,431万円	27億168万円	▲6億737万円	▲2.5
後期高齢者医療	3億754万円	2億9,637万円	1,117万円	3.8
町立診療所事業	8億3,464万円	11億2,723万円	▲2億9,259万円	▲26.0
田川郡町村公平委員会	264万円	262万円	2万円	0.8

※各項目ごとに端数を調整し、増減額を一致させています。

	令和2年度末現在高見込額	令和元年度末現在高	増 減 額	前年比(%)
基金 普通会計合計	186億1,852万円	181億3,196万円	4億8,656万円	2.7

	令和2年度末現在高見込額	令和元年度末現在高	増 減 額	前年比(%)
地方債 一般会計合計	208億7,235万円	209億3,728万円	▲6,493万円	▲0.3

# 常任委員会報告

各常任委員会で審議した主な質疑  
応答・意見などをご紹介します。

## 総務文教常任委員会報告

委員長 木戸 勝正 副委員長 石谷 光信 議長 矢野 博文  
委員 朝部 壽・楠木 静則・木村 幸治・浦田 光由  
所管課 総務課 / 出納室 / 防災管理・管財課 / まちづくり総合政策課 / 税務課 / 学校教育課 / 生涯学習課 / 支所 / 議会事務局

### 主な質疑

#### 令和3年度福智町一般会計補正予算

**質疑** 普通財産測量設計委託料1億150万6千円はこの何カ所分か。

**答弁** 赤池元庁舎跡地測量設計、本庁舎改築、それに伴う庁舎改築の自家発電装置、他6件である。

**質疑** 赤池元庁舎跡地の進捗状況はどうなっているのか。

**答弁** 令和元年度にプロポーザルを行い、大きい土地については募集がなく、その後も売却に向けて検討をしたが方向性が決まらなかったため、今回分譲地の設計を行う予定である。予算の内訳は赤池元庁舎跡地800万円、本庁舎増築に伴う設計費5600万円、本庁舎自家発電装置及び施工管理業務1千万円、本庁舎増築に伴う地質調査900万円、月見台分譲地整備事業1000万円、迫団地周辺整備に伴う測量設計1000万円、その他町有地等の測量設計等（随時発生するものであり、その都度入札等を行う）である。

**質疑** 温泉施設関係で全部合わせると1億円くらいあると思うが、日

王の湯については今後どのように考えているのか。

**答弁** ふじ湯については完全民営化の指定管理者で経営状況が安定している。日王の湯については、当初第三セクターで設置し、その後指定管理者制度に移管したが、実質は町の直営である。今回、新型コロナウイルス感染症の影響もあるが経営状況は悪化し、6千万円程度の赤字を抱えるような状況になっている。このままだと町の財政に悪影響を及ぼすため経営基盤のしっかりした民間企業で声掛けを行い、指定管理者の変更について6月議会で上程し、9月1日からの交代を考えている。それに伴い、財政の赤字補填を今度からしなくてよくなる。

**質疑** 入湯税について、ふじ湯の里、日王の湯の入館者の状況を尋ねる。

**答弁** コロナ禍の影響もあり両施設ともに、おおむね7割程度の入館者となっている。日王の湯が65%ほど落ち込んでいるのは、レストランや宴会場の利用客が多くその収入があつたため、今回コロナ禍の影響で食事関係が

かなりの打撃を受けている。そのため利用者及び飲食部門の収入の減でおおよそ収入が半減している状況である。

**質疑** 福智町消防団員はどれくらい不足しているのか、また不足分に対して町の今後の対策を考えているのか。

**答弁** 2月末現在で30名。現在、分団の方が地域で募集活動している。今後は報酬等の値上げ等で募集していく予定である。

**質疑** 消防団員の定年退職はいつか入会時の年齢制限はあるのか。

**答弁** 定年退職は68歳。入団は18歳以上である。

**意見** 消防団員も高齢化しているため、若い人が入会できるように報酬の値上げ等対策を考えていかないと、今から先どんどん不足していくと活動ができなくなる。町全体として考えていただきたい。

### 審査結果



▲審議風景

#### 令和3年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算

**質疑** 工事請負費の診療所増改築工事について説明を求め。

**答弁** 方城診療所の増改築工事に係る経費を概算で計上している。増築工事に約8千万円、改修工事に約8千万円、合計1億6500万円を予算計上している。

### 審査結果

当委員会に付託された議案を慎重に審議した結果、一田川清掃施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分」の議案は否決、それ以外の議案は可決しました。

## 厚生常任委員会報告

委員長 堀江 政洋 副委員長 尾崎さつき  
委員 属 紀三嗣・田寄 みゆり・小松 繁信・矢野 博文  
所管課 住民課 / 福祉課 / 人権・同和対策課 / 保健課 / 診療所

### 主な質疑

#### 福智町地域包括支援センター設置条例制定

**質疑** 地域包括支援センターで働く職員への処遇に関する規定は、別途上程されるのか。

**答弁** 地域包括支援センターは社会福祉協議会に委託されるため、社会福祉協議会の規約で定められることになる。

**意見** 職員の処遇を全て社会福祉協議会に任せることは不安である。町もきちんと対策を取っていたきたい。

#### 福智町敬老祝い金支給条例一部改正

**質疑** 敬老祝い金について尋ねる。今回はコロナ禍のために窓口が密にならないよう敬老祝い金が物品に変わったと説明を受けたが、コロナが収束した時にはまた現金に戻してもらえるのか。

**答弁** 今年度は窓口が密にならないよう支給方法を振込に変えたが、今後は敬老祝い金を現金ではなく商品券等でも対応できるように、条例を改正することにした。

**質疑** 現金の要望が多い場合には、また条例を改正して現金にできるのか。

王の湯については今後どのように考えているのか。

**答弁** ふじ湯については完全民営化の指定管理者で経営状況が安定している。日王の湯については、当初第三セクターで設置し、その後指定管理者制度に移管したが、実質は町の直営である。今回、新型コロナウイルス感染症の影響もあるが経営状況は悪化し、6千万円程度の赤字を抱えるような状況になっている。このままだと町の財政に悪影響を及ぼすため経営基盤のしっかりした民間企業で声掛けを行い、指定管理者の変更について6月議会で上程し、9月1日からの交代を考えている。それに伴い、財政の赤字補填を今度からしなくてよくなる。

**質疑** 入湯税について、ふじ湯の里、日王の湯の入館者の状況を尋ねる。

**答弁** コロナ禍の影響もあり両施設ともに、おおむね7割程度の入館者となっている。日王の湯が65%ほど落ち込んでいるのは、レストランや宴会場の利用客が多くその収入があつたため、今回コロナ禍の影響で食事関係が

かなりの打撃を受けている。そのため利用者及び飲食部門の収入の減でおおよそ収入が半減している状況である。

**質疑** 福智町消防団員はどれくらい不足しているのか、また不足分に対して町の今後の対策を考えているのか。

**答弁** 2月末現在で30名。現在、分団の方が地域で募集活動している。今後は報酬等の値上げ等で募集していく予定である。

**質疑** 消防団員の定年退職はいつか入会時の年齢制限はあるのか。

**答弁** 定年退職は68歳。入団は18歳以上である。

**意見** 消防団員も高齢化しているため、若い人が入会できるように報酬の値上げ等対策を考えていかないと、今から先どんどん不足していくと活動ができなくなる。町全体として考えていただきたい。

### 審査結果



▲審議風景

#### 令和3年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算

**質疑** 工事請負費の診療所増改築工事について説明を求め。

**答弁** 方城診療所の増改築工事に係る経費を概算で計上している。増築工事に約8千万円、改修工事に約8千万円、合計1億6500万円を予算計上している。

### 審査結果

当委員会に付託された議案を慎重に審議した結果、一田川清掃施設組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分」の議案は否決、それ以外の議案は可決しました。



▲審議風景

# 産業建設常任委員会報告

委員長 橋本 騰馬 副委員長 沼口 富生 議長 矢野 博文  
委員 高津 鶴己・日比生 洋一・原田 幸美・皆川 高司  
所管課 建設課 / 農政課 / 住宅課

## 主な質疑

### 令和3年度福智町一般会計予算

**質疑** 神崎地区農業施設整備工事の場所はどこか。

**答弁** 隣保館横の旧農業倉庫の解体とライスセンターの舗装の2カ所である。

**質疑** アグリガーデンスクール受講料助成金47万8千円の内容を尋ねる。

**答弁** 農業講習を朝倉市の農業スクールで受講し、「土づくり」を学ぶ。福智町内1名を4月の広報紙で公募する。

### その他の案件

**質疑** 農業次世代人材投資事業費補助金300万円は何人分か。

**答弁** 年齢が50歳までの事業で今年度は2名である。

### 質疑

防火線管理委託料439万6千円は何カ所をどこに委託しているか。毎年きちんと実施しているのか。

**答弁** 来年度9路線実施予定であるが、委託先は決まっていない。毎年実施している。ただし、今年度については業者選定ができておらず、未実施である。

**質疑** 急傾斜地崩壊対策工事4500

**答弁** 万円は何カ所分か。赤池地区の西町1カ所で県補助率が50%である。

### 訴えの提起

**質疑** 金田新町中央線支線内に私有地が存在しているということと理解している。時効取得ということとで、裁判で訴えれば認められると思うが、訴訟により判決をもらわないと所有権移転登記はできないのか。

**答弁** そのとおりである。

**質疑** これに係る弁護士費用はおおよそどれくらいかかるのか。

**答弁** 現在、顧問弁護士に相談中であるため金額は分からない。予算の確保はしている。

### その他の案件

**質疑** 学童クラブは、保護者が共働き等により昼間家庭にいない放課後の児童の生活指導という位置づけだと理解していたが、学習支援を新たに付け加えるのは、どういう背景からか尋ねる。

**答弁** 学習支援事業については、今年度から計上している予算である。コロナの関係で今年度は教員の派遣ができないため、実施していない。この学習支援事業については、特に筑豊エリアは

学力が低いという背景があり、福岡県の補助事業として手厚く、筑豊地区については補助金の活用ができるため、学童クラブの連絡会等と相談しながら意向があったので学力向上の一環として計上したものである。

### 質疑

学童クラブの支援員が学習支援も行うのか。或いは教員免許を持つ先生を新たに雇用するのか。ボランティアの方にやっていただくのか。

**答弁** 支援員の先生については教員の免許を持っていないので、基本的に現在は宿題等を子どもたちがしている時でも正解かどうかの回答までができない状況であるが、この学習支援事業については、退職した教員等をボランティア組織としてNPOで組織しているグループが県内にあるので、他の市町村でも活用しているが、教員資格を持った方に来ていただくよう打診をしている。

### 審査結果

当委員会に付託された議案を慎重に審議した結果、すべて可決しました。



▲審議風景

# 一般質問

(令和3年第1回定例会)

## 議員8人が町政を問う

一般質問は、町の行政全般にわたって、町長や教育長などに、方針や説明を求めるものです。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。本議会での傍聴をお待ちしています。

質問者	質問事項	ページ
原田 幸美	新型コロナ関連で問う 文化財の管理指定について問う 町道の管理について問う	8
沼口 富生	施政方針の中で、福智山麓を中心とした地方創生プランを立案・プランの具体化について 空家の有効活用と福智町空家等解消支援事業による空家の解体でどのような成果があったのか、更に今後の方針について 支所機能を郵便局への委託について 物産館「ふれあい市」の運営について	9
尾崎さつき	新婚新生活支援事業について 西鉄バス金田方城路線廃止後の計画について	10
木戸 勝正	福祉課業務内容について 住宅課業務内容について 総務課業務内容について	11
田崎みゆり	コロナ感染対策について 介護施設等の職員不足について	12
高津 鶴己	町長施政方針(1)福智山麓を中心とした地方創生プランとはについて (2)地域おこし企業人について (3)福智町地域公共交通計画等について 地域防災計画について 教育施策方針等について	13
朝部 壽	行財政改革について 金田義務教育学校の備品購入費・見積入札について 伊方小学校について	14
木村 幸治	農業振興について 診療所について し尿のくみ取りについて	15

※各議員が質問した事項の中から抜粋して掲載しています。

## 議会を傍聴しませんか!!

本庁舎4階の傍聴席入り口で、住所、氏名等を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ議場傍聴席にお入りください。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。(☎0947-22-7772)



原田 幸美議員

### 新型コロナウイルス関連で 問う

**問** コロナによる福智町の財政はどうなっているのか。日本では一昨年からのコロナが発生して、1200兆円ほどの借金を抱えているが、そのうち100兆円はコロナに関する問題である。日本の人口で割ると1人当たり約996万円ぐらいの借金になる。福智町においてコロナが発生して、昨年から一般財源としてどれだけの費用が費やされたのか。

**答** 町長 コロナ対策として、総額で約31億3700万円

かかっている。そのうちの一般財源として1億6千万円かかっている。

**問** コロナによつて仕事の金滞納が増えているのではないかとこのうふうに感じているが、その対応をどのように考えているのか。

**答** 町長 この給付の内容についてはいろいろあるが、飲食・事業所、その部分を担当課等含めて十分に協議しながらその分に支援させていただくということを実施した。

**問** コロナの接種は4月から始まっているが、福智町はコスモスだけ

で対応するのか。シミュレーション、特に混乱すると思うがその辺はやらないのか、また、1日何人ぐらい接種するのか。

**答** 町長 ワクチン接種については、国の動向が変異している。最初の接種に関しては医療従事者を除き65歳以上は5月のゴールデンウィーク明けになると推測している。接種会場は、コスモス保健センター1カ所で集団接種をするような形を取っている。

**問** 約1万9千人が対象となつているがどのように対応していくのか。

**答** 町長 1人当たりの接種時間が3分から5分かかるため、1日に180人を見込んでいます。



▲コロナワクチン

の意見も聞きたいと思つている。

**問** 福智山麓には、上野焼・福智山・白糸の滝・虎尾桜や遺跡・神社など多くの観光資源もある、今後の観光振興を地域全体として考え、癒しの場になるようにしなければと思うが。

**答** 町長 地域の素材を生かしながら、観光資源の整備や施設を設置などを考えていかなければならない。今ある遺跡や史跡などを含めた観光資源を線から面へと広げなければならぬと思つている。



▲上野峡(白糸の滝)



▲鮮やかな濃いピンクの花を咲かせる虎尾桜

**問** 福智町空家等解消支援事業の成果と今後の方針は

福智町空家等解消支援事業による、

### 文化財の管理指定 について問う

**問** 福智町には、県の指定文化財が約8カ所ある。これは田川市郡で約38カ所の県の指定文化財があるが、1番多いのが添田町で、続いて福智町である。町としての認定が数件あると思うが、その辺の管理も踏まえてどのように考えているか問う。

**答** 町長 福智町の文化財ということではリストアップされている件数は67件ほどである。そのうちに国指定が1カ所、国の登録が1カ所、県の指定が8カ所、町の指定が15カ所、計25カ所が指定されている。基本的には所有者、また、管理者のほうに管理をお願いしている。と聞いている。その中で、また、困った問題等があれば町に申し出をして、同じに協力して対応を取っている。

### 町道の管理について問う

**問** 福智町には3町合併後、かなりの町道が増えている。そして、今回もまた8カ所ほど新たに町道認定を行うようになっていくが、管理、それから傷んだところの把握はどのようにしているのか。

**答** 町長 町道、農道の管理等については、基本は職員で管理する。しかしながら、職員の管理にも限度があるため、地元住民にもお願いすることもできる。

**問** 町道の脇の草が生えたり、ごみがたまつたりしている場所が結構あるが、この辺の清掃もこの町の管轄だと思うが、どのように対処するのか。

**答** 町長 職員の管理が基本である。それで足りない部分については全町一斉にボランティアを利用してながら管理、清掃ということを行っている。

**問** 今後の空家対策について。

**答** 町長 定住促進政策として空家の活用については、危険家は解体となるが、もう一度利用できる物件については、様々な有効活用方法を考えていきたい。

### 支所機能の郵便局への委託とは

**問** 収納は理解できるが証明書発行等は、コンビニでの証明書の発行同様、郵便局に委託して住民の方の要望に応えられるのか。

**答** 町長 郵便局を利用した証明書の発行は今年10月実施に向けて協議している。個人情報などあるので役場職員と郵便局職員が充分打ち合わせを行い、住民の皆様方に安心して利用いただけるようにしていきたい。

### 福智山麓を中心とした 地方再生プランの 立案・具体化とは

**問** 人口減少に歯止めをかけ、交流人口を増やし、その流れを定住人口につなげる為に、この町の地域資源の魅力を磨き上げ、その点を線から面へと広げることが出来るようにしていきたいと施政方針でふれているが、福智山麓を中心とした地方創生プランの立案・具体化とは。

**答** 町長 定住促進の一端として、福智山麓を中心とした自然、上野焼などの



沼口 富生議員

観光資源を目的に、更に登山客などの皆さんが福智町には来ている。その方々を何とかこの地にとどめたいと考え、宿泊施設・レストランなどを含めた地方創生プランを立案し、プランの具体化を図っていきたく考えている。

**問** プランの立案・具体化などの際には、意見を聞く場などの対応は。

**答** 町長 地域の方々の協力がなければこの計画は進まず、そのためには丁寧な説明が必要である。また、プランについては福智町の広報やホームページでお知らせし、多くの方々

がなければこの計画は進まず、そのためには丁寧な説明が必要である。また、プランについては福智町の広報やホームページでお知らせし、多くの方々



尾崎さつき議員

### 新婚新生活支援事業について

**問** この制度は2016年から始まっており、新婚世帯へ支給を国と自治体が半分ずつ支援する仕組みになっている。現在、281市町村が実施している。私も、経済的な理由で結婚に踏み切れずにいるカップルを支えるために、2019年の9月議会で一般質問をした。その時、町長より「子どもをたくさん産んでいただける対策は考えるべきだと思っている」と本当に前向きな答弁をもらっている。今回、令和3年度の予算書に結婚新生活

**答** 町長 新婚家庭を町に引き入れたいので、令和3年度は地域の少子化対策重点推進交付金の中の結婚新生活支援事業を実施することに計画を変更したところである。

**問** 少子化対策の一環となるこの新婚新生活支援事業制度は、昨年の秋に国からの補助金が拡充され、内容も拡大されていると思うが、その詳細を尋ねる。

**答** 町長 新婚世帯の新居の取

得費用、家賃、引越越し費用について助成をする計画である。助成額は、1世帯当たり夫婦いずれかの年齢が高い方が29歳以下の場合60万円。39歳以下の場合30万円となっている。実施については、令和3年1月1日から令和4年の2月28日までに婚姻届を提出した夫婦で、夫婦の所得が合計で400万円未満であることが条件である。

**問** 2019年の頃に比べると拡充されていると思う。この新婚新生活支援事業は福智町にどのような効果をもたらすと町長は考えているのか。

**答** 町長 婚姻に伴う経済的負担を軽減する。結婚しやすい環境づくりを福智町の中で推進されれば、少子化対策につながるのではないかと感じている。



### 西鉄バス金田・方城路線の廃止後の計画について

**問** 西鉄バス金田・方城路線が令和5年に廃止されると、バスを利用している人たちにとつては、生活の足として確保していたと思うが、なくなれば行動範囲が狭くなり、人との交流もなくなり会話することが減ってくと健康状態にも影響を及ぼすことになりかねないと思うが、このような状況を町長はどのような形で考えているのか。

**答** 町長 福智町が注目しているのが嘉麻市のデマンドバスで、嘉麻市長と連携を取りながら、今後見学に行く予定である。

**答** 町長 西鉄バス金田・方城路線の利用というのは、人数は少数ではあるが、町民の皆様は心配かけないように、福智町地域公共交通会議の中で、今後の方針を計画し、令和3年度にさらに具体的な実施計画を作成する予定である。

**問** 地域公共交通確保維持事業として2011年から国が支援している事業がある。高齢者、交通弱者のニーズに応じたサービスを提供するデマンドバスというのがあり、過疎地域に当たる自治体はこのデマンドバスに切替えを行っている。福智町でも利用してはどうかと思うが、町長の考えを問う。



▲金田・方城路線を走る西鉄バス



木戸 勝正議員

### 福祉課業務内容について

**問** 第一保育所の保育料滞納状況について、9月定例会のときに一般質問で滞納件数11件、その後の徴収状況を尋ねる。

**答** 町長 今現在は4件となっている。

**問** 平成27年度から平成31年度の過去5年間の全ての保育料の滞納額及び徴収はどのようになっているか。

**答** 町長 令和元年度については23万7千4百42円、滞納繰越、合併後は、385

**問** 11件から4件、残り4件ということ

**問** 令和元年度については23万7千4百42円、滞納繰越、合併後は、385

8万9千054円、合計の409万6千347円が滞納として残っている。過去5年間で4千万円という多額な滞納額、顧問弁護士もいるので、法的措置をとるべきだと思う。

**問** 町営住宅家賃滞納額は、合計3億500万円である。全町民が公平、平等である為に、このような滞納はなくすべきである。委託業者等に頼んで徹底的に徴収すること。今、町が抱えている町営住宅、学校給食、国保税、町税・住宅改築新築資金、全部合わせて24億円以上の滞納がある。これがなければ福智町はもつと豊かな住みよい町になると思う。徴収を徹底して滞納をなくす努力をお願いする。

**問** これを道路の維持管理に使うことはできないのか。また、車椅子の方が安全に往来できる道路整備に活用できないか。

### 住宅課業務内容について

**問** 福智町町営住宅長寿命化計画について、新築及び改築が実施されているが、家賃の滞納のある入居者についてどのように対応しているのか。また、家賃滞納額、徴収状況を問う。

**答** 町長 悪質滞納者については、明渡し裁判を実施している。旧住居者については、

### 総務課業務内容について

**問** ふるさと納税基金が全部で85億1千万円、そして56億5千万円取り崩し現在、基金積立金の残高が28億6千万円ある。

**答** 町長 診療所の統廃合につきましては、平成28年に策定した福智町公共施設等総合管理計画に基づき実施している。全体的な維持管理費、診療業務、町民の利便性を考えてのことである。



田崎みゆり議員

### コロナ感染の自宅療養者、町の支援はどうなっている？

**問** 田川市郡で感染者が急増した1〜2月。全県的に自宅療養者が増え245人いたと報道されているが、町として把握できているのか。自宅から出られない方への支援はできているのか。

**答** 町長 町内の自宅療養者について、県や保健所からの連絡はない。把握できないし、支援もできない。近隣自治体では、自宅療養者に食料や買い物支援を行っている。

今後予想される第4波を考えると、町でも新たな支援を考えるべきではないか。

**答** 町長 保健所の周知・指示がなければできない。保健所から連絡があれば、ルールに従っての支援となる。

**問** 高齢者は感染リスクが高いために、通院や買い物困難になつている。コロナ給付金を活用して、75歳以上の町民にタクシー券発行や買い物支援ができないか。

**答** 町長 コロナワクチン接種時にタクシー券を利用できるよう、予算を組んでいる。

### 介護職員が足りない介護保険はどうなる

**問** 令和元年12月議会です。町長は、医療や介護での雇用を増やし、働く世帯の人口を増やすと言っていたが、どうなったのか。

**答** 町長 考えは変わっていない。施設への就職につなげる手だてを考えた。

**問** 介護現場では人手不足と高齢化で、施設閉所も出ている。若い人が介護職につかない原因をどう考えるか。

**答** 町長 コロナが壁になって就職できない。ワクチン接種が進めば若い世代が就職する。

**問** 収入が少なく不安定な上に神経を使う過酷な仕事だ。後期高齢者が増えていく現状で、介護職を増やすことが求められる。国に対して

介護の処遇改善を求めていくべきではないか。また、介護報酬が上がれば保険料も上がるので、国や県に対して、国庫負担・公費負担を求めてほしい。

**答** 町長 町としてできることはないが、保険料の国庫負担引き上げを国に求めることは必要になってくると思う。

**意見** 介護が必要な高齢者だけでなく、私たち全員にも大事な問題である。介護保険を維持し、より使いやすい仕組みになるように、また保険料を下げるためにも町から国に訴えを続けて。



### 地域防災計画について

**問** 自主避難する場合に避難所の開設、提供の案内及び水・食料等は自弁しなければならぬのか。

**答** 町長 自主避難は自主的にされる町民の対応であり、町の援助はなく、町民に負担してもらうことになる。

**問** 非常食の備蓄状況は。

**答** 町長 備蓄倉庫は3カ所、2400食分の備蓄があり、乾パン・缶詰・パン・インスタント式御飯・飲料水・粉ミルク・おむつなどである。

**問** 本庁舎が機能できなくなった場合の防災拠点機能を有する防災施設はどこを考えているのか。

**答** 町長 今現在は、方城分館、第2は赤池中央公民館である。



▲非常食の備蓄

### 教育施策方針について

**問** コロナ禍で不登校の児童生徒の数の増減は、そしてその対策はどうなっているのか。

**答** 教育長 昨年来コロナが続いている中、不登校の数は73人から78人とほぼ変わらないが、全国と比べると福智町は3倍となっている。一人一人の状況

を把握し、家庭訪問を行い、問題解決に向けてスクールカウンセラー、スクーラーソーシャルワーカーなどの専門家、関係機関、保護者との連携を図っている。また、未然防止策として、アンケートなどを取って事前に情報をキャッチするように努めている。

**問** 社会に羽ばたく力、自立していく力を培うことが学校教育の究極の目標だと私は考えるが、どのように行うのか、具体的な説明を。

**答** 教育長 社会を生きぬく力を培うことを目標にしている。グローバルにいくために小学校では英語の講師を招いて英語学習を始めており、教育として全ての学校にタブレット環境を整える、地域の皆さんと協力し合っ不登校等、いろいろな問題に取り組んでいこうと考えている。

### 町長施政方針について

**問** 合併して15年が経過するが、合併特例債の使用できる額は残っているか。

**答** 町長 残りは約15億7980万円で令和7年度まで活用できる。

**問** 過疎債が活用できる自治体として残ったということだが、いつまで適用されるのか。

**答** 町長 令和11年までの約10年間、適用される。

**意見** 合併特例債は発行限度額があるが、過疎債は国、総務省が認めればいただけるもので、町長が先頭に立って予算獲得に向けた努力を強く要望したい。

**問** 西鉄バスの金田・方城での区間の利用客数は把握しているのか。

**答** 町長 1日当たりの乗降客数は延べ37名と報告を受けている。

**意見** 令和5年9月に廃止となった場合に何らかの対処策を考える必要がある。



高津 鶴己議員



朝部 壽議員

### 行財政改革について

**問** 行財政改革は過去に何度か質問したが、今回のコスモス・方城診療所の統合予定だが、民間移譲は、無償譲渡、なのか売却か。

**答** 町長 無償については、現在考えていない。幾らかの費用を出して頂く事を考えている。

**問** 町財政も厳しく圧迫している中、売却の方向で少しでも頂くのは良い形だと思う。合併して、15年が経ちこの改革は、コスモス方城診療所あるいは施設の統合は、先送りをさ

**答** 町長 正にその通り、よろしくお願います。12月定例会の質疑の折に、今回一本化に對しせて赤池住民に説明会を行うべきではないかと尋ね、それに対し今後考えると答弁されたが、その後どうなったのか。

**町長** 説明会については、

れ3代目のリーダーとしての使命だと思いが。

**町長** この民間移譲に関し、合併当初から言われており歴代1、2町長時代は先送りされたが、避けて通れず自分の代で実現したいと考える。

**意見** 正にその通り、よろしくお願います。

**問** 12月定例会の質疑の折に、今回一本化に對しせて赤池住民に説明会を行うべきではないかと尋ね、それに対し今後考えると答弁されたが、その後どうなったのか。

**町長** 説明会については、

コロナの影響を考慮し、私としては、行政判断で経済的な部分を含め判断しており説明会等は考えていない。

**問** 住民に対し大事業は説明会を行って欲しい意見が大多数であり、行政主導でなく住民が納得する様、思いや願い意見を反映させるべきではないか。

**町長** 説明については広報紙や、ホームページ等で発信し、必要に応じて詳細を全戸配布の方法の他仕方がないと感じている。



▲方城診療所

### 朝部壽議員への懲罰に至る経過

一般質問では、事前に提出する通告書に記載していない事項について質問しないよう議長がこれまで何度も注意しており、今回も本会議第2日(3月15日)の一般質問前に議長が忠告していました。しかし、朝部壽議員の一般質問の際、朝部議員が通告書にない質問をしようとしたため、議長が質問を制止し、それでも朝部議員が「三権分立を知っていますか」などと発言を続けたため、議長が「暫時休憩」を宣言しました。

品位と名誉を損なうもので断じて許しがたいと思われる。」という内容でした。

2日後の本会議第3日(3月17日)、福智町議会委員会条例の規定により、懲罰特別委員会が設置されました。同日、懲罰特別委員会が開催され、6名の委員と議長による審査の結果、朝部議員に対して「1日間の出席停止」を求め、朝部議員が「三権分立を知っていますか」などと発言を続けたため、議長が「暫時休憩」を宣言しました。議会再開後、朝部議員に懲罰を科すため、「朝部壽議員に対する懲罰動議」が3名の議員より議長に提出されました。動議提出の理由は、「二一般質問、議場において議長に暴言を吐く言動があった。また、このような言動は度々あり、議会の

「1日間の出席停止」を科すことが賛成多数で可決されました。これにより朝部議員は、本会議第3日(3月17日)の1日間、出席停止の懲罰が科されることが決まり、議場からの退場を求められました。

### 農業振興について

**問** 高齢者社会を迎え、農業の担い手の確保ができてきているのか。

**答** 町長 農業従事者が高齢化し、遊休地等ができ、深刻な事態が生まれているのは承知している。

**問** 米、麦、大豆が主幹作物であるため、優先的に考えるべきだ。一昨年12月に人・農地プラン作成のためアンケートを全農家に対して行ったわけだが、その報告がない。人・農地プランは現在どうなっているのか。



木村 幸治議員

**答** 農政課長 アンケート結果に基づき、集落農業で農業の現状や今後の方針を話し合い、プランの実質化を図る予定だったが、新型コロナウイルス感染症対策のため話し合いが開催できていない。今後、農業委員会と連携し、実質化に向かって取り組んでいく。

**問** アンケートの回収率は。

**町長** 回収率は61.1%。

**問** もう少し回収が必要ではないのか。

**答** 農政課長 未回収分については町で分かるデータや地域座

談会で協議して集計を取らせていただく。

**問** 農業委員会等に相談すべきではないか。集計した内容についても報告していただきたい。

**答** 農政課長 アンケート結果について報告すると、農業者の年齢60歳以上が79%で高齢化が進んでいる。5年後に農業者が継続しているかという回答については52%、5年後の農地状況はどうなるかについては、現状維持が80%という回答であった。

**意見** 早急に人・農地プランを作成し、今後の農業の方向性を出してほしい。機械の大型化や、道路や水路の問題等、今後対策が必要。個人の努力だけでは農業の発展は望めない。

### 診療所について

**問** 福智町に2カ所の診療所は必要ないと合併当初から言っていたが、なぜその判断に10年以上

かかったのか。また、コスモス診療所では維持管理費がかかり過ぎるため、方城診療所を増築するという話だが、こういう建物政策を続けるのは間違いではないのか。今ある建物を利用し、経費を削減すべきではないか。

**町長** なぜ診療所の合併の判断が今になったかについては、先代町長が判断できなかったというのが本音ではないか。民営化、統合、廃止、これを今から5年で片づけたいというのが私の気持ちである。

**問** 汲み取り車のタンクの上にカバーがさ

れ、一見すると汲み取り車ではないように見えるが、なぜこのような形になったのか。

**町長** 新しいし尿処理施設が建設され地域住民はバキュームカーが通ることに

違和感を持っている。できるだけバキュームカーと分らないようにしてほしいということ、柵を設置した。

**問** 最近汲み取り料が安くなったと聞く。以前は概算で請求されていたので、メーター計を設置してほしいと言っていたが、どうなったのか。

**町長** 組合からの指示により流量計メーターの取り付けは完了していると聞いている。

**問** 汲み取りの依頼をし

ても来ると聞いた。トイレに行くのを我慢していると聞いている。なにか対応できないのか。

**町長** 汲み取り業者に頼るしかないのが現状である。なにか働きかけをすべきかなと感じている。

**意見** し尿処理場が遠くがかかるため、何か対策を取って欲しい。



## 表紙の紹介

### 市場小学校

市場小学校では、5、6年生が、児童運営委員会、保健委員会、体育委員会、給食委員会、図書委員会、放送委員会、生活環境委員会、飼育栽培委員会という8つの委員会に分かれ、様々な活動を行っています。また、月に1回代表委員会を行っています。今回の代表委員会では、1年生を迎えるための歓迎集会と市場小学校をよりよくするための月目標の話合いをしました。これからも市場小学校のみんなが「楽しい」と思える学校になるよういろいろな計画を立てていきたいと思ひます。

6年生との意見交換会



代表委員会



英語学習



F



D

新型コロナウイルス感染症が世界的に広がり、福岡県でも3度目の「緊急事態宣言」が発せられるなど、日常生活も抑制を余儀なくされています。感染症の終息はいつになるのかわからないまま「マスク着用」、「密閉・密集・密接の3密回避」、「不要不急の外出自粛」などが継続的に求められ自粛疲れが見受けられます。このような状況下、諸外国ではいち早く、新型コロナウイルスワクチンが接種され、成果をあげている国もあります。しかし日本では、各地で新型コロナウイルス第四波が進行している現状があります。日本各地でも2月から医療従事者などに、ワクチン接種が始まっていますが、その動きはあまりにも取り組みが遅いと感じているのは私だけでしょうか。ワクチン接種の実施時期との関係もありますが、福智町でもようやく、5月下旬から、65才以上の方にワクチン接種が始まっています。なんと少しでも感染症の拡大は止めなければなりません。そのためにも、今後とも「マスク着用」、「密閉・密集・密接の3密回避」、「不要不急の外出自粛」などを続け、1日も早い感染症の終息を祈るばかりです。

沼口 富生



## 編集後記